

**おすすめの本** **9** **月号**



<小学1・2年>



『じゃがいもうえたら...』

ユリ・リトケイ作、山根 玲子解説訳

ビーエスしゅつぱん  
 BL出版

地面の上でも下でも、たくさんの生きものたちがくらしています。ある日、そこにじゃがいもが植えられて…。じゃがいもの成長と地面でくらす生きものたちの様子を、定点観測のように描く。登場する生きものたちの解説付き。

<小学3・4年>



『よかったなあ』

まど みちお詩、あずみ虫絵

りろんしゃ  
 理論社

すぐそばにあるもの、いてくれるもの。あたりまえだとおもっているもの。そのすべてに、よかったなあ…。100年をみつめてきた詩人、まど・みちおの言葉と、自然の息吹きに心をよせる画家、あずみ虫の絵が響き合う絵本。

<小学5・6年>



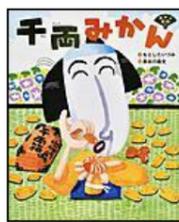
『檸檬』

梶井 基次郎著、三永 ワヲ画

ぶんけんしゅつぱん  
 文研出版

えたいの知れない不吉な塊を抱えた私。お気に入りの果物屋に行くと、檸檬が目に留まり、一つだけ檸檬を購入して気を紛らわせたが…。梶井基次郎の名著「檸檬」と絵師・三永ワヲのコラボレーション。語句解説付き。

<全学年>



『千両みかん』

もとした いづみ文、長谷川 義史絵

かん  
 フレーベル館

暑い夏。大店の若だんなが、みかんが食べたくて病気になるてしまふ。だが、みかんは冬のくだもの。カンカン照りの中、番頭さんがみかんを探して、あちこちの店に聞いて回ると…。上方落語の名作をもとにした絵本。

<小学1・2年>



『ひとのなみだ』

内田 麟太郎文、nakaban絵  
 童心社

大統領が叫び、戦争が始まった。戦争に行くのはロボットの兵隊。“ぼく”はロボットがしていることをうすうす知っていたけれども、知らないふりで遊び続け…。非戦と平和への願いを込めて、詩人・内田麟太郎が近未来を描く。



『くよくよしてもしかたがない!』

ワンダ・ガアグ再話・絵、小宮 由訳  
 瑞雲舎

あるお百姓さんが奥さんと仕事をとりかえた。きつい外の仕事より、家のなかの仕事の方がらくちんだと思ったから。でもやってみたら大間違いで…。アメリカの絵本黄金期の先駆けとなった著者が再話した、ゆかいな昔話。



『ほうきをもつ少年』

たかはし としひでさく・え  
 ぶんげいしゃ  
 文芸社

ジンは、いつでもどこでも、ほうきをもってそうじをしている少年。そんなジンにまわりの人たちは「どうして、そうじをしているの?」と尋ねます。うまく答えられないジンですが、あるとき、答えが見つかって…。

<小学3・4年>



『魔女がやってきた!』

マーガレット・マーヒー作、尾崎 愛子訳、はた こうしろう絵  
 徳間書店

男の子とお母さんがケーキを焼いていると、魔女が舞い降りてきて、庭のサクラの木の枝にすわりました。魔女は、ケーキをほしがっているようで…。「サクラの木の上的魔女」など、さまざまな魔女が登場する全5編の物語集。



『図書館のぬいぐるみかします 2』

シンシア・ロード作、ステファニー・グラエギン絵、田中 奈津子訳  
 ポプラ社

本のように借りることができる図書館のぬいぐるみくブック・フレンド>になったネズミのマルコ・ポーロ。ある日、初めて友だちの家でお泊まり会に参加する男の子に借りられたマルコ・ポーロだが、それは冒険のはじまりで…。



『あやし、おそろし、天獄園 2』

てんごくえん  
 ひろしま れいこさく ジャーリア 文  
 廣嶋 玲子作、jyajya絵  
 ぶんげいしゃ  
 偕成社

「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」シリーズに登場した「怪童」が経営する遊園地「天獄園」がふたたび開園! パレードあり、おみやげあり、少女がつくるキャンディショッブに、天才教授のアトラクションも登場し…。

<小学5・6年>



『あなたの国では』

こてまり ちよ  
 小手鞠 るい著  
 さ・えら書房

日本では当たり前だと思われていることだって、もしかしたら、ほかの国では、そうではないのかもしれない。その答えを知りたくて、ぼくは長い旅に出た。地球を駆けめぐる、壮大なインタビュー・ストーリー。



『ひみつの相関図ノート』

望月 麻衣作、如月 かずさ作、神戸 遙真作、もえぎ 桃作、宮下 恵菜作ほか  
 ポプラ社

この「相関図」には裏がある! 人気作家8名が描く、人間関係がガラッと変化する1話10分で読めるショートストーリー。望月麻衣「初恋は前途多難!」、如月かずさ「夢追うふたり」、もえぎ桃「わたしのママは」等を取録。



『まほろば動物病院はどこまでも』

わしづか さだながちよ  
 驚塚 貞長著  
 しょうてん  
 つちや書店

交通事故で運ばれてきたネコの里親を探したり、スコットランドの「忠犬ハチ公・ポビー」について調査したり…。獣医師ワシヅカ先生の忙しいの毎日を描きます。「こちら、まほろば動物病院」の続編。